



院長就任のご挨拶

院長 小林 健二

私は、この4月1日から栃木県済生会宇都宮病院の院長職を引き継ぐことになりました。伝統ある病院の運営を担う責任の重さに身の引き締まる思いがいたします。当院は昭和17年に宇都宮市で開院、以来徐々に規模を拡大し、昭和56年に栃木県救命救急センターを受託、平成8年に現在の地に644床の急性期病院として移転しました。社会福祉法人である済生会として、医療に恵まれない人々のために無料低額診療、生活困窮者支援事業などの福祉活動にも注力して参りました。

高度な医療機器を配し、入院診療施設は、集中治療室・救急病棟・手術室などのほか、一般病床とは別に緩和ケア病床・パースセンター(院内助産所)

を配置するなど、様々な病状・ニーズの方に対応できるように、充実した病院機能を有しています。

当院は救急医療と高度医療を中核事業としており、救命救急センター、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、基幹災害拠点病院、地域周産母子医療センターなどの指定を受け、様々な分野で地域中核病院としての役割を果たしています。また健診センターにおいて健康管理の促進や、最先端のドック、健診後のサポートなどを充実させ予防医療にも力を入れていきます。

急性期病院としての機能を維持するためには、外来ではより専門的な治療を要する方々に、入院では重症救急疾患や集中的

な治療を要する方々により多く利用していただくことが重要な役割となっております。外来受診、入院、退院において、地域の「かかりつけ医」の先生や、周囲病院との連携を重視しており、退院支援にも力を注ぐことで、できるだけ地域で必要とされる部門に医療資源を集中させようと考えています。

私たちは満足度の高い医療を提供するために、技術面、コミュニケーション、療養環境などあらゆる視点から医療の質を高める努力をしていきたいと考えています。患者さんから信頼され、選ばれる病院を目指して全職員が丸となって努力する所存ですので、何卒宜しくお願いたします。



県内唯一 DPC病院Ⅱ群に指定されました

厚生労働省は、2年に1度の診療報酬改定において、全国に1,667病院あるDPC対象病院を機能や役割に応じて以下の3分類に分けて指定を行います。

- Ⅰ群: 大学病院本院群
- Ⅱ群: 高診療密度病院群
(大学病院本院に準ずる機能を有する病院)
- Ⅲ群: その他の急性期病院群

平成28年4月、当院は大学病院本院に準ずる機能を有する病院として、Ⅱ群病院の指定を受けております。Ⅱ群病院は全国でも140施設しか指定されておらず、県内で指定を受けたのは当院のみです。今後もⅡ群病院としての医療機能を提供するため、地域との連携をはかり、高度で質の高い医療の提供に努めてまいります。



編集後記

みやのわ
編集スタッフの



徐々に暖かい日が増え、春の訪れを感じられる時期になりました。今年のさくら開花予想は平年よりかなり早く、新年度の幕開けを満開のさくらで迎えられるとのこと、今から楽しみにしています。

春は私にとって過ごしやすく好きな季節ですが、一方で強い眠気に悩まされる困った季節でもあります。「春眠暁を覚えず」という有名な言葉がありますが、春になると途端に朝の目覚めが悪くなり、昼間でもついウトウトしてしまうという経験のある方は多いのではないのでしょうか。気温の変動が激しく自律神経が乱れてしまうことで、眠気以外にも肩こりや気分の落ち込みなど、いわゆる「春バテ」を感じやすいそうです。良い新年度のスタートを切るためにも、今年は規則正しい生活や適度な運動に積極的に取り組んでいきたいと思